

日本学術会議 公開シンポジウム
「IPCC（気候変動に関する政府間パネル）問題の検証と今後の科学の課題」の開催

1. 主 催：日本学術会議 第三部

2. 日 時：平成22年4月30日（金）13：00～17：00

3. 場 所：日本学術会議講堂

4. 開催趣旨：

IPCC（気候変動に関する政府間パネル）をめぐる問題（所謂，Climate-gate，IPCC-gates）について、科学的観点から事実関係を明らかにし、その情報と認識を共有すること、そして、今後このような問題が生じないための IPCC の科学的作業の在り方、社会と政策への情報提供の倫理性、科学者の行動規範などについて討議する。

5. 次 第：

開会（13：00）

開会の辞 13:00～13:05

岩澤 康裕（日本学術会議第三部 部長）

挨拶 13:05～13:15

金澤 一郎（日本学術会議会長）

「IPCC の意義と課題」 13:15～13:40

中島 映至（東京大学 大気海洋研究所 教授）

「氷河問題と IPCC 今日の課題」 13:40～14:05

西岡 秀三（国立環境研究所 特別客員研究員）

「科学問題としての温暖化をめぐる視点」 14:05～14:30

草野 完也（名古屋大学 太陽地球環境研究所 教授）

「IPCC と科学論的視点」 14:30～14:55

米本 昌平（東京大学先端科学研究センター 特任教授）

休憩 14:55～15:10

パネルディスカッション 15:10～16:55

「IPCC 問題が問いかけるもの：科学的作業、情報・倫理、科学者の行動規範」

（司会：日本学術会議第三部 部長 電気通信大学 教授 岩澤 康裕）

パネリスト（順不同）

中島 映至（東京大学 大気海洋研究所 教授、第三部会員）

江守 正多（国立環境研究所 温暖化リスク評価研究室長）

草野 完也（名古屋大学 太陽地球環境研究所 教授）

安成 哲三（名古屋大学 地球水循環研究センター 教授、第三部会員）

伊藤 公紀（横浜国立大学 大学院工学研究院 教授）

米本 昌平（東京大学先端科学研究センター 特任教授）

横山 広美 (東京大学 大学院理学系研究科 准教授)

閉会の辞 16:55~17:00

大垣 眞一郎 (日本学術会議副会長)

閉会 (17:00)

6. 参加費無料

7. 申込み方法

事前申込み不要。当日先着順 300 名まで。満席になり次第入場をお断りしますので、よろしくご容赦下さい。

8. 問い合わせ先

岩澤 康裕 日本学術会議第三部長

電気通信大学大学院情報理工学研究科

Tel: 042-443-5921 e-mail: iwasawa@pc.uec.ac.jp